



男女共同参画情報誌発行「性の多様性を考える。 小中学校で、大学で。教育現場の二人からのメッセージ」

教育現場で性の多様性を教えている二人に取材し、市民向けの情報誌を発行しました。市役所本庁舎、公民館など公共施設で配布しています。

「性の多様性を考える。小中学校で、大学で。教育現場の二人からのメッセージ」

(A5判、カラー20ページ、2,000部)

【内容】

○理解の輪が広がっていくことを願って（令和7年9月取材）

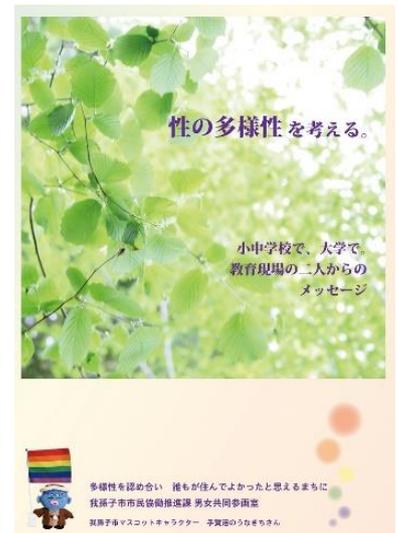
柏市立藤心小学校校長 中光理恵さん

○性的多様性と教育（令和7年10月取材）

川村学園女子大学教育学部准教授 山口恭平さん

中光さんは、柏人権擁護委員協議会我孫子部会主催の人権講演会として、毎年市内中学校を回って講演しています。

山口さんは、昨年と同大学我孫子キャンパスで開催された学園祭の公開講座でも講師を務めました。



【多様性を認め合い誰もが住んでよかったと思えるまちに】

市は今年度の男女共同参画啓発事業の共通テーマに「多様性を認め合い誰もが住んでよかったと思えるまちに」を掲げて、取り組んできました。

性的マイノリティーの理解者・支援者だけでなく、「自分には関係ない」と考えている皆様にも、本誌を読んでいただき、共に、性の多様性を考えるきっかけになればと願っています。

【問い合わせ】

我孫子市 市民生活部

市民協働推進課 男女共同参画室

担当：三浦、大島

電話：04-7185-1752

性の多様性を考える。

小中学校で、大学で。
教育現場の二人からの
メッセージ



多様性を認め合い 誰もが住んでよかったと思えるまちに
我孫子市市民協働推進課 男女共同参画室

我孫子市マスコットキャラクター 手賀沼のうなきちさん